

令和7年（2025年）4月1日

《教育目標》

三綱領のもと、学習活動や部活動を通して、豊かな人間性や礼節を身につけ、心身共に健康でたくましい、自らの可能性に挑戦し、進路実現を図る人材を育成する。また、次世代をけん引できる優れた工業技術をもち、国際社会で活躍する産業人材を育成する。

《重点目標》

- | | |
|-----------|-----------------------------|
| 1 学力の向上 | ～基礎学力向上、熊工タイムの有効活用、家庭学習の定着～ |
| 2 工業教育の充実 | ～ものづくり教育、産学官連携による人材育成～ |
| 3 人間力の向上 | ～基本的生活習慣の確立、規範意識の向上～ |
| 4 部活動の活性化 | ～文武両道、競技力向上～ |
| 5 働き方改革 | ～時間外在校等時間の削減、校務の整理・削減～ |

《経営のビジョン》

本校の三綱領「明朗真摯」「創意工夫」「友愛協調」を体現する生徒の育成を目指し、生徒一人一人に対して丁寧に向き合い心の成長を促す教育活動を全職員で推進する。ものづくり教育や学校行事、部活動を通して豊かな人間性や礼節を身につけた心身共に健康でたくましい生徒を育成する。また、授業改善を積極的に行うとともに、朝の熊工タイムをこれまで以上に充実させる。国公立大学への進学を含む進路実績の向上や工業教育のさらなる充実を図り、生徒・保護者・地域の期待に応える。産学官連携による学びの深化と産業人材育成のシステム構築を図り、県内工業関係高校にその成果の普及を図る。

《最重点目標》

【本校教育に関する満足度】～学校評価アンケートより

★指標【生徒】家庭学習への取組 【保護者】いじめのない学校づくり	R5 50.3%→R6 56.8%→ R7 70.0% R5 80.3%→R6 75.1%→ R7 85.0%
-------------------------------------	--

【働き方改革への取組】～学校評価アンケートより

★指標【職員】業務の見直しや超過勤務の削減	R5 67.0%→R6 57.0%→ R7 85.0%
-----------------------	------------------------------------

《教育目標達成のための具体的取組の視点》

○主体的・対話的で深い学びの実践 ○更なる授業改善 ○観点別評価の充実 ○I C T や一人一台端末を活用した授業 ○グローバル化の推進と英語教育の充実 ○ジュニアマイスター認定者の増加 ○高度な資格取得に向けた挑戦 ○産学官との連携・協働による人材育成 ○地域や外部機関と連携した課題研究の実施 ○交通マナーの向上と事故防止 ○自転車乗車時のヘルメット着用 ○教育支援体制の構築 ○外部連携を含めた特別支援教育の充実	○生徒会活動の充実 ○インターンシップ等による職業観の育成 ○半導体人材育成への対応 ○国公立大学への進学向上 ○職員・生徒の人権意識の向上といじめ防止 ○命を大切にする心の育成 ○生徒一人一人（個）を大切にした教育 ○事案に対する早期の対応 ○学校ホームページ等による広報活動 ○保護者との連携強化 ○保護者・地域への積極的な情報提供 ○校内環境整備の推進（掃除の徹底） ○時間外在校等時間の削減
---	---